

スリーハートレポート



生活支援コーディネーターが
本宮の  を紹介します！



地域みんなが笑顔で暮らせる元気なまちをつくりたい。地域コミュニティとは、そんな思いを持って地域をよりよくするために、活動する住民同士の繋がりや集まりのことをいいます。

今回は「ふれあいサロン」だけにとどまらず、様々な取り組みを展開している仁井田榊形地区の紹介です。気軽に集える居場所づくりのヒントがありますので、みなさんの地域でも参考にしてみませんか。

地域がいきいきみんなが集まろう お休み処『しらふじ庵』開設



仁井田榊形団地では年月が経過し、住民の高齢化が大きな課題になっています。

以前、民生児童委員を務めていた増子忠男さんは、一人暮らしの方や高齢世帯が孤立してしまうことを危惧し、何とか集まれる場を作りたいと積極的に働きかけ、「しらふじ庵」開設につながりました。

この春、ふれあいサロンの世話人の方たちと一緒に、畑の中の大きな白藤の周りの雑草を刈り、新たに藤棚を組んで住民のお休み処『しらふじ庵』を整備しました。



晴天の下
『しらふじ庵』の
お披露目です

犬を作っています！



見頃となった5月3日に行われた『しらふじ庵』お披露目会には住民20人の参加があり、余興としてバルーンアートなども披露され賑やかな開設会となりました。

今後この場所は、住民の誰もが自由に使える憩いの場として、「まずは自分たちでバーベキューやキャンプとかやってみて、みんなにこの場所を知って欲しいね」と期待に胸を膨らませていました。

男性の居場所づくり

榊形いきいき健康麻雀

毎週日曜日の午前中、榊形集会所では男性が雀卓を囲んでいます。

認知症予防の目的で始めた賭け無しの健康麻雀を楽しんでいます。

「麻雀は頭も指先も使うし、定期的に来る仲間と顔を合わせるのを楽しみだね」と話すメンバーのみなさんの笑顔が印象的でした。



楽しみながらの地域づくりを
これからも応援していきます